

日本最古の中学校

20日

年間50万人の観光客が海外や全国各地から訪れる長崎、取材に訪れたこの日は快晴。「長崎は今日も雨だった」とはいかなかったが、長崎名物の急な長い坂道は健在だった。JR長崎駅から坂道をタクシーがあそびあそび上り始めて約10分、戦後の長崎県高校群の頂点を走って来た県立長崎東の白い校舎がそこにあった。

長崎東高校①

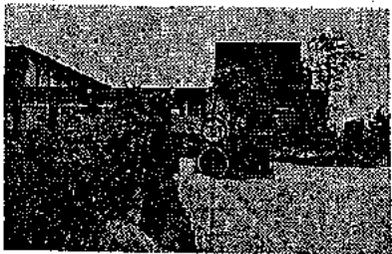
また長崎名物の「お餅訪客さん」として賑わっている諏訪神社の鎮守の森に続いて、今年に入って、唐尼島の稲刈、熊本の新々舞、佐賀の佐

また長崎名物の「お餅訪客さん」として賑わっている諏訪神社の鎮守の森に続いて、今年に入って、唐尼島の稲刈、熊本の新々舞、佐賀の佐

また長崎名物の「お餅訪客さん」として賑わっている諏訪神社の鎮守の森に続いて、今年に入って、唐尼島の稲刈、熊本の新々舞、佐賀の佐

また長崎名物の「お餅訪客さん」として賑わっている諏訪神社の鎮守の森に続いて、今年に入って、唐尼島の稲刈、熊本の新々舞、佐賀の佐

また長崎名物の「お餅訪客さん」として賑わっている諏訪神社の鎮守の森に続いて、今年に入って、唐尼島の稲刈、熊本の新々舞、佐賀の佐



長崎東高全景

戦後50年、太平洋戦争の荒廃の中から羽ばたいた長崎東は長崎中の伝統を受け継ぎ、半世紀を長崎県高校界のリーダーとして歩み続けてきた。進学面（1994年度）では地元の長崎大の89人を筆頭に、九州大28人、東大3人、大阪大4人など国立大に250人、私立大にも慶大の50人、早大の6人をはじめ、286人の合格者を出している。

スポーツ面でも県高校選手権で大きな足跡を残してきた。野球部は県勢としては戦前の長崎商から数えて28年ぶり甲子園に出場、看板体育部の剣道部は玉蔭旗大会制覇3回、インタハイ団体制覇1回、九州大会団体優勝1回、準優勝4回と、いっただけかし、成績を収め「剣道の東」の名を全国に広めた。これからの長崎東を「クロスマップ」で見てみたい。（敬称略）

選手は88柔道世界選手権女子48kg級金メダリストの田村聖子（福岡工大付―東京大）

クロスマップ

この欄をお待ちしています。書、ファンズでお送り

紆余曲折あった創成期

1930年

前同、長崎中の誕生が1879年（明6）を算つた福岡市在住の卒業生から同い合わせの講話があった。「私たちが在学中、創立は明治17年と聞いていたが」といふ内容だった。

誤解を解くためそのへんの事情を説明しておきたい。県立長崎中の誕生は確か1879年だが、歴史をさかのぼると、その「元祖長崎中」は73年、校長が長崎中といわなくなったものの、すでに生まれてきたという意味で紹介した。

長崎東高校②

「プロローグ」で紹介したように73年、明治政府は西欧に倣って中等学校という新しい学校制度をスタートさせた。その新制度において長崎にも官立中学が誕生する。

その広運は長崎英語講習校と改称したが、西側の夜で財政が窮乏したため、部会によって廃止された。そして、県に移管される。名称も県立

その広運は長崎英語講習校と改称したが、西側の夜で財政が窮乏したため、部会によって廃止された。そして、県に移管される。名称も県立

その広運は長崎英語講習校と改称したが、西側の夜で財政が窮乏したため、部会によって廃止された。そして、県に移管される。名称も県立



その広運は長崎英語講習校と改称したが、西側の夜で財政が窮乏したため、部会によって廃止された。そして、県に移管される。名称も県立

その広運は長崎英語講習校と改称したが、西側の夜で財政が窮乏したため、部会によって廃止された。そして、県に移管される。名称も県立

クロスマップ

この欄をお待ちしています。書、ファンズでお送り

不運のスイマー 青泳の持水

長崎中時代の③

1902年(明治35)長崎港口にあるおすみ島で行われた水泳大会が参加者2000人を超え、日本水泳界の発展に大きく貢献したことは前回紹介した。

主催は愛浦遊泳協会(のちの長崎遊泳協会)、組織だった活動としては県内ではまずほばけていた。もともと海遊泳を通じて青少年の心身の鍛錬を目的とする道場的な性格を持った協会だったが、大正時代になると全国大会に選手を派遣、好成績を収めている。

長崎東高校④

スポーツ山脈

<1977>

全園大会(15年11大4)に出場してその名を轟かせるおすみ島水泳「出身の長崎中の生徒で初めて大阪府寺海岸での10カイリ(18・52キロ)に出場したのは今村豊」

全園大会(15年11大4)に出場してその名を轟かせるおすみ島水泳「出身の長崎中の生徒で初めて大阪府寺海岸での10カイリ(18・52キロ)に出場したのは今村豊」

長崎中から長崎高専(現長崎大経済学部)に進んだ持水は水泳界でも大活躍、「青泳の持水」と呼ばれて当時、この世界では第一人者だった。18年の全国大会百メートルで1分3秒4の日本新をマークしている。また20年のオリンピック予選、21年の東亜大会予選(優勝)しているが、青泳という種目が廃止されてまもなくだったこともあり、東亜マントロワでのオリンピック派遣選手(種)3人)の中に入らなかった。不運のスイマーといえる。

おすみ島水泳から全国へ

長崎甲種②

長崎東の前身、長崎中が開設した1904年(明治37)長崎市はどんな状況だったのだろうか。その前年、それまで長崎真の一部だった佐賀が県として独立、長崎海は韓国から韓国への航路によって唯一の開港場として保っていた強固的地位を失い、横浜に日夜の座を譲りつつあった。

長崎東高校③

スポーツ山脈

<1976>

全園大会(15年11大4)に出場してその名を轟かせるおすみ島水泳「出身の長崎中の生徒で初めて大阪府寺海岸での10カイリ(18・52キロ)に出場したのは今村豊」



その長崎中の若者たちは長崎県スポーツ史上に輝く選手となるのは、明治時代が中心から終戦へ向かっていた。長崎名物となっていたおすみ島水泳にも参加していたことで、長崎中の数々の武者も残っている。

スポーツ山脈

おすみ島水泳に参加した人たち(1902年)

スポーツ山脈

おすみ島水泳に参加した人たち(1902年)

1917年 無名の野球部が全国切符

長崎中時代⑤

長崎市民の間で、野球に対する理解が急速に深まり普及するのには1910年(明治43)から、当時、長崎を代表する最高学府だった長崎高商(現長崎大経済学部)主催の中等学校野球大会がスタートし、(現長崎大医学部)と高商の定期戦が春秋2回行われ、野球が市民の大きな関心事になっていた。

そうした長崎の「野球事情」を背景に1917年(大正6)、今の夏の高校野球大会の前身・全国中学校優勝野球大会が始まった。このときの予選出場校は13校、大会会場は大阪

の豊中球場だった。
この第1回大会には全国10ブロックを勝ち抜いた代表校10校が参加したが、九州ブロックは、そのため豊國中は2

スポーツ山脈

1079

浦半田 勇

ツンからは久留米商が出場した。九州地区の参加校は8校。今では考えられない、めちゃくちゃな代表校誕生までの日程を紹介してみよう。

この第1回九州地区大会は一回戦4試合、2日目に準決勝、決勝の3試合の予定だった。2日目の初日の最終カ



表になったが、まったくむづやな日程であった。
その後も、たが一校の代表権をめぐり九州ブロックでは激烈な戦いが展開された。当時、九州地区は福岡勢が圧倒的に強く、長崎など他地区が勝ち抜くのは不可能に近かった。

ところが、17年の第3回大会九州予選で無名の長崎中が優勝し、全国大会に出場したのである。もちろん長崎中、長崎東の歴史を通じて初めての全国大会出場だった。

この大会から舞台は鳴尾に移った。阪神球場が当時の鳴尾球場のトラック内の14万5000平方メートルの大きな空き地を借りて、二層800坪、直線400メートルの大観客場、そのフィールド内に東、西二つの野球場、フィールド、テニスコートなどをつくった。

鳴尾球場での入場行進風景

長崎東高校⑥

1903年 野球国際試合に参加

長崎中時代④

美しい海に囲まれた長崎から、明治時代後半から大正時代にかけて長崎中からは数多くの名選手が輩出していった。これは前回紹介した、このころにならぬ。長崎県には各種のスポーツが盛んで、対抗試合も行われるようになっていた。

その中心になったのは、医学(現長崎大医学部)と高商(現長崎大経済学部)だった。しかし、この両校はライバル意識が強く、互いに長崎を代表する学校としての気概が強く、まっけんかをして、対抗戦では応援団がエキス

長崎東高校⑤

スポーツ山脈

1078

浦半田 勇

はなかった。三菱造船所では所内対抗酒祭大会でもけんかばかりだった。野球の試合では激しい応援団から熱い声援が送られてきた。

この時代は応援団同士の対抗戦が、同校に限ったものではな



長崎でだが野球を始めた。むしろ旗を押し立てて応援合戦を展開する長崎高商対長崎東(1903年)

ヘルマツに買収した。医学が野球大会を開けば、高商もといふ具合である。スポーツの九州中大会も実施している。全九州からはいかに

かにははらりてきた。一説では「長崎野球」の起源は私立海軍中ではなからうかといわれている。ミッションスクールの海軍では、外国人教師がたくましく、彼らが生徒に指導していたといわれている。

その長崎での初めての国際試合が1903年、米軍艦と医学、師範(現長崎大教育学部)長崎中、鶴西中(現鶴西高)の連合軍との間で行われている。そして、やがて長崎中に活躍のチャンスが訪れる。

選手は伊集院世界選手権女子48ヶ国メダリストの田村亮子(福岡工大付一帯京大)

毎週火曜日から土曜日まで

初の全国に浮き足立つ

長崎中時代①

全国大会の舞台、尾尾球場に一歩足を踏み入れた長崎中ナインは、たまたま目を丸くするばかりだった。

相手応援団が陣取るスタンドには大きなほのぼのが何本もはためき、大太鼓が賑々しく、まっ、今の阪神タイガースの応援風景と同じようなもの想像していたらどうか。

当時、賑々しい応援と試合後の陣陣(けんか)で長崎名物となっていた高商(現長崎大経済学部)対医学(現長崎大医学部)との定期戦より、スタンドの雰囲気はほのぼのに変わって緊張感があった。19

長崎東高校⑧

17年大⑧(長崎東の前身、長崎中が今の夏の甲子園大会に当たる全国大会に初めて出場した)のメンバーだった。

九州予選決勝で福岡商を退け、長崎県勢では初めての全国大会の舞台となる福屋球場にヨックに近い衝撃だった。

浦半田 勇

その長崎中の選手は次の通り、(監督)福田真利(投手)田川清(捕手)竹井英夫(一塁手)出津正男(二塁手)馬場益雄(三塁手)沖文(遊撃手)山本千任(左翼)



大正時代中等学校野球選手風景

園球場(24年完成)はまだない。参加校は前回より2校多い12校。この年からその後、中等野球、高校野球の名物になっていく入場式が行われた。

長崎中の初戦の相手は鳥根の併発中(現大社高)。その

初出場の長崎中ナインは攻守に浮足立ち、この併発中に3-0で敗れている。スタンドの白いシャツ、帽子が目に入って、いじりてから球が飛んでくるか分からなかった状態だったという。しかし、この長崎中の全国大会出場が刺激となって、佐世保、諫早にも野球が浸透していった。

(敬称略)

選手は88柔道世界選手権女子48kg級金メダリストの田村亮子(福岡工大付・帝京大)

毎週火曜日から土曜日掲載

校長が選手に振る舞い酒

長崎中時代②

1917年(大6)、長崎東の前身、長崎中が現在の夏の甲子園大会に当たる第2回全国中学生大会に出場した。当時、全国大会に行けるのは九州地区でただ一校、その激烈な競争を勝ち抜いての出場だった。

当時は福岡勢の全盛時代。第1回大会の九州代表は久留米商、第2回はやはり久留米の明彦中だった。そうした厳しい状況の中で、長崎中は頑張り続けた。

長崎勢では初めての全国大会出場を果たした17年の九州予選は7月28日から30日まで

長崎東高校⑦

スポーツ山脈

浦半田 勇

福岡師範(現福岡教育大)と修猷館のグラウンドで行われた。参加校は13校。

長崎中、東山学院(現長崎大)、高商中の3校以外はすべて福岡勢だった。このなかで、長崎中が優勝を決めたのは、この大会で初めてだった。

その長崎中はまず豊津中(現豊津高)を12-1の大差で破る好調な滑りだし、そして



この快挙に目を惹かれた長崎東は、この大会で優勝した。この優勝は、長崎中が全国大会に出場したのとは、この長崎中と、その後連続出場した長崎商の2校だけだった。

この快挙にお祭り好きの地元長崎市は、もちろん大歓迎。当時の剣道、柔道のほか、この大会で優勝するチーム

れといったスポーツは、野球が人気急上昇中だった。人力車15台を貸し切り、選手たちが分業して長崎高商(現長崎大経済学部)グラウンドから繁華街を通過して現在の東立女子大までパレード、夜はちよろちん行列を繰り出す熱狂ぶりだったという。

この快挙に目を惹かれた長崎東は、この大会で優勝した。この優勝は、長崎中が全国大会に出場したのとは、この長崎中と、その後連続出場した長崎商の2校だけだった。

長崎商バスケットと死闘

長崎中時代⑨

伝統を受け継がれて、長崎東のバスケット部は、県内では各所の地位を守り続けてきた。今年も4月の県春季バスケットボール大会で優勝、5月の県高校総体では3位に食い込む健闘をみせた。そうした活躍が生徒の心を惹きかんで、現在の部員数は男子52人、女子41人の大所帯。その長崎東の前身長崎中バスケット部も強かった。

「長崎県スポーツ史」(長崎県体育協会、長崎新聞社刊)によると、長崎東がバスケットボールの試合が初めて行われたのは1908年(昭

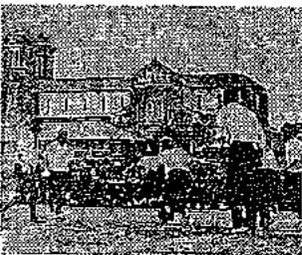
長崎東高校 ⑩

スポーツ山脈

⑩ 6月17日、長崎医大(現長崎大医学部)、鶴友(長崎市内の小学校教諭で組織)、中原(ラフ)、中国からの留学生(主手)、長崎商(現長崎大経済学部)、ユウカリ(現山口大経済学部)。

長崎商は結構強かった。神宮大会など全国大会にも出場するようになった。34年、福岡高校(現九州大)を破って初優勝。翌年も決勝で九州大と大接戦を演じての連覇を果した。

そうしたバスケット人気を背景で、長崎で中学の大会が行われたのは38年、県中全体



育大会の種目に採用され、11校が参加している。女子もこの年の神皇大会予選で福岡高校だったのが、翌30年の第1回県中学女子体育大会では10校に増えている。

さて、その県中学の男子はバスケットが浸透し始めた28年である。取り組みも早く指導者にも恵まれた長崎商の独壇場だった。しかし、1年

もたつて大会は接戦の連続だった。連覇をかけた長崎商も一試合一試合に苦戦を強いられた。この長崎商の前に立ち上がったのが長崎中である。接戦で長崎商と激突するが、一歩も譲らず互角に戦った長崎中の健闘が、長崎分時代の各勝負として今も語り継がれている。このとき、審判員の誤審が起きている。もしこの誤審がなければ長崎中の優勝は確実だったのでは、といわれるその誤審問題も、次回を紹介しよう。

(敬称略)

選手は88柔道世界選手権女子48kg級メダリストの田村孝子(福岡工大付・東京大)

長崎大のコートコート選手を受ける中学生や女子生

39.40年

長崎高女水泳部西日本を制す

長崎中時代⑧

先日、長崎市に住む長崎高女水泳部という熟年の女性から電話を頂いた。「長崎東の前身は長崎中だけでは無い。私たちが長崎高女も東の前身で戦前は水泳などで活躍していた」といのが電話の内容だ。

長崎東が戦前の長崎中、長崎高女など合併して誕生したことは先に紹介したが、まだ高女のことにはあてられていない。そこで、長崎高女OBの要望に応じて長崎東の先輩レディースたちの活躍を告げてみたい。

長崎東高校 ⑨

スポーツ山脈

「スポーツ山脈」は水泳である。その長崎高女が水泳で全国的に知られるようになったのは昭和に入ってから。それまで長崎東の女子水泳は、1908年(大正)の全国女子水泳界は平泳の五輪金メダリスト、上野幸権、全国女子中學生選手権で大活躍する。

県立長崎高女の念を二層有る名だったのは村屋孝子と石石屋孝子だった。当時、女子水泳界は平泳の五輪金メダリスト、それが35年(昭10)から2年にわたって長崎高女は日本水



黄金時代の長崎高女水泳部 (1937年—昭12)

長崎高(現長崎大学経済学部)にプールができたのは川で練習していた。他校の水泳部も泳いでいたので時間をずらして使用した。しかし、この川は上流で農家が牛や肥糞を流していたので清潔とはいえず、うち若き少女たちは恐る恐る泳いだ。こうした悪条件にもかかわらず長崎高女水泳部は健闘を

続けた。38年には九州女子中学生会で健闘の平泳のほか自由形、リレーで圧勝して総合優勝。翌年も連戦制覇に成功した。

そして39、40年には西日本女子中学生会も連戦した。いずれも位久留米高女以下を問題にしないほどの圧勝だった。このころ光っていたのが自由形の吉田美子。彼女は素質を見込まれ、40年に東京で開かれる予定だったオリンピックの候補選手に選ばれ合宿にも参加した。長崎高女水泳部の栄光の物語である。

(敬称略)

選手は88柔道世界選手権女子48kg級メダリストの田村孝子(福岡工大付・東京大)

毎週火曜日から土曜日まで

この雑誌を待たずに、お楽しみください。

1946年 戦後初の卓手選に名乗り

野球部 編 0

残念ながら戦前戦後を通じての甲子園出場を果たした長崎東は、このころ県内Bクラスにとどまる不振を痛めている。今年春の九州大会予選は波佐見に大差の一回戦敗退。その後のNHK杯も地区予選一回戦で南山に敗れた。

これからの夏の大会に向けては「チーム」づくりが急務だが課題。幸い村中寛介(3年、右投左打)という頼りになるエースがいる。「村中を中心とした大会までティフエンスを固めていきたい」と野球部長の長島雄二(36)は大会へ

長崎東高校 12



スポーツ山脈 (1085)

向けての抱負を語ってくれた。戦後すべの長崎東の前身。長崎中は強かった。長崎中を中心とした当時の長崎県中高等学校野球の事情を説明してみよう。

今から半世紀前の1946年(昭21)、戦争によって中断していた中学校野球の全国大会が復活する。原爆投下で壊滅した長崎市にも球音がこだました。



戦後初の県大会の開幕を伝える長崎新聞

学際も名乗りを上げた。長崎中も飯田良忠(北九州市在住)、入江澄(千葉市在住)のOBが中心となって野球がもれもたな生徒をスカウトして野球部をつくった。

水高、佐世保地区は佐世保中(ラウンド) (現佐世保南高)で行われた。当時、長崎・佐世保間の交通事情は大変悪く、宿泊施設も十分でなく、しかも食料事情も最低だった。このため同地区で大会を行い、優勝校同士で県代表を決める形をとった。

ニッポンカシムヤカシム

バスケット審判抗議に1時間

長崎中 11

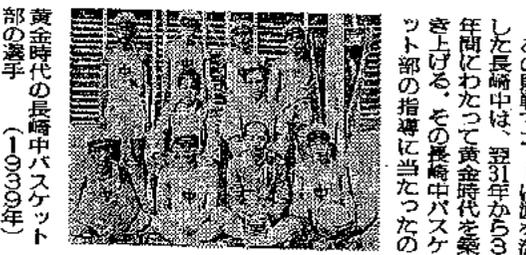
この審判にたいして抗議がなかつたら長崎東の前身、長崎中バスケット部の初優勝があったかもしれない。という出来事は1930年(昭5)、大村市で行われた県中学生体育大会で起きた。当時無敵を誇った長崎商との同大会バスケットの部決勝戦がその舞台だった。

長崎東高校 11



スポーツ山脈 (1084)

「試合が残り一分を切ったところで、その審判は起きた。時間切れ4分の差で、結局で長崎中のシュートが決め手に決まった。奇跡の逆転勝ち」と長崎中の選手もベンチも応援席のなれもその胸を



判長の説得で長崎中が折れ、試合は再開された。だが、この誤審による試合中断で長崎中のものごとなつて流れた。この敗戦は「ローマ」を流した長崎中は、翌31年からの年間にはつて黄金時代を築き上げる。その長崎中バスケット部の指導に当たったのが、誤審の当事者、永井陸だ。つたというのも、当時のスポーツマン(気質)を思わせてとても興味深い。永井はそれ以来、審判に敵うことをシミュレーションし、長崎中の育成に心血を注いだ。

毎週火曜日から土曜日まで

黄金時代の長崎中バスケット部の選手 (1930年)

毎週火曜日から土曜日まで

スポーツ山脈

(1087)

野球部編③

長崎東の前身長崎中が、1946年(昭和21)夏、再開された戦後の全国大会長崎県予選(優勝)、九州の代表の一ツを決める北九州大会に出場したことは前報紹介した。夏は、再開された小野の体調は異常だった。「汽車の便が不便なので起きたときから肩が上がりなかつた。キャッチボールがやむと不安な状態で、キャッチボールで、何とボールが肩に当たったのだ」と小野は話したが、現実は正反対だった。その原因は、これは前報で述べたように戦後の食糧不足で腹が空っぽだった。昨夜から泊り込んで試合に備える予算もなく、特急も急行もなかつた時代だった。長崎中メンバーは各駅停車の夜行列車で長崎駅をたまたぐ。

長崎東高校⑭

列車は超満員。座席がないので、ナイは床に寝た。当時、長崎から八幡駅まで10時半に長崎中メンバーは乗った。長崎中メンバーは乗った。長崎中メンバーは乗った。長崎中メンバーは乗った。



長崎東高校野球部(左)と長崎中(右)の選手たちが試合前の練習中、互いに励まし合っている様子。昭和21年の夏、長崎東高校は、この試合で長崎中を破り、九州地区優勝を果たした。写真撮影：佐世世保北。

あまの夜がかりの過激な夜行列車で驚いたばかりだったとは知りなかつた。(敬称略)

ロイヤルゼリー
一箱一万円で販売
(有) 中村水産

夜行列車降りて即試合

野球部編②

戦後の夏の甲子園大会、予選が1946年(昭和21)長崎市、佐世保市で行われたことは前報紹介した。長崎地区予選の会場は長崎市(現佐世保)の長崎商(現長崎商)のメインコートで進軍のチャンスは、長崎中メンバーは乗った。

長崎東高校⑬

クリートの校舎が無縁に破壊されていた。しかし、メンバーは何と使えた。この試合は長崎中を破り、九州地区優勝を果たした。写真は佐世世保北が撮影した。

スポーツ山脈

(1086)

長崎中の野球部員たちは、補強が中心となって、試合出場権をかけて激戦りした。試合は長崎中が佐世保中のエースの立ち上がりで攻め、1-0で快勝する。

女子48級金メダリストの田村選手(福岡十村一帯京大)

毎週火曜日から土曜日掲載

長崎新聞

長崎新聞

長崎新聞

長崎新聞

長崎新聞

スポーツ山脈

<1088>

編集委員 浦牟田 勇

野球部編 ④

県中等教育界の頂点を走り抜けてきた長崎県中は1946年(昭和21)11月1日、学園改革によって長崎県高校と名を改めた。戦前編で紹介したように、長崎中の伝統が消えてしまふと云ふ、県立長崎高女は女性の教育機関として受け継がれてきた特色がなくなるか、いふんなら反対もあったようだが、G.H.Q.の意向でこの風潮でなく

校訓を作らぬことをもって伝統とすべし」と書いているが、そのリベラルなスクールカラーを際立らせた東高は、スポーツに文化活動に華々しい足跡を残していく。

東高の強足と同時に発行された「長崎県高校新聞」は校内世論の強力なリーダーとして活躍、県内の高校新聞の中心的存在だった。演劇部は県の演劇コンクールで51年から64年まで実に14年連続優勝を果たしている。

もちろん、スポーツも負けていない。戦前、長崎県勢のトップを叩いて甲子園に出場した長崎中の伝統を受け継いだ長崎東野球部は、学校満足2年目の49年、悲願の甲子園出場を果たした。

この年、夏の甲子園大会代表を決める西九州大会は佐世保市営球場で行われた。地元といひ、長崎県からは4校が出場し、県予選では準決

23年ぶりの甲子園

1949年

若き指導者は慣れたものか、い、それまでの軍国主義教育の影を消しながら、戦後の恐怖もない青年の下の青春を満喫した。

長崎中もそうだったが、新しく誕生した東高もリベラルな風土を受け継いで来た。長崎の学校らしい、いかめしい「校訓」はない。前校長の松浦樹(66)現いさばや「セント・ユー・カレッジ学長」は創立40周年記念誌「ひがし40年」で「東高は文字に表した

勝て長崎高に
が勝ち進んだ



萩

約り場

山口

山宇部

山萩

奥田

福津

福津

福松

福小呂島

福神楽

福呼子

南上

長高九十九

長平戸

大鶴

大井

八代

本天

本下

鹿串

鹿木

鹿野

鹿目

鹿青

鹿島

鹿土

鹿呂

長崎東高校創立
当時の職員

MYTAMBI!

スポーツ山脈

編集委員 浦年田 勇

野球部編 ⑥

1940年(昭和15)夏の甲子園大会長崎県予選の1カ月間、長崎東の監督に就任した河野直次(元三笠重工業造船所勤務、熊本工野球部で川上重治と同期)は急ピッチでチームづくりのつもりであった。その練習内容は常識を越えた厳しいものであった。

当時三笠を守った浜口本門(昭25卒、長崎市在住)は河野をこき振り返る。「1人でかく足腰を業中の段級えた。右翼の位置が正たは、左翼のポジションをすまうつもりの方だった。もちろん、捕れねばならないが、必死で走りまわった。あの頃の練習事情が懐かしの甲子園で入場行進する長崎東ナイン(1940年夏)。

「諸君は勝つ勝てるのだ!」

勝つ勝てるのだ!」の言葉を聞いたのは、

当時、主食の配給は一日2合(約300g)。だが米がなくなると、丸米チヤナを代用したが、その配給としても薄配や欠配は当たり前。練習の後、腹が減っても食える食料がなかった。

選手たちの空腹を見て、ふりさしなから、猛練習を続ける一方、河野は選手たちに「諸君は勝つ。勝てるのだ!」と、腹減をかけた選手に業せよと努力した。西九州大会で参加するチームの實力はほぼ互角。あつてはつて選手を選手に業せるのが課題だった。

長崎東高校 ①



選手たちはその強い通り、河野が吹く笛に乗せられて快調に走りまわった。いや、快調に投げ、守り、打った。ま

一回戦で佐賀の鶴谷(元)のゴール下勝ち、鶴谷(熊本)商も安打は鬼海(香か)美伸(昭25卒、故人)の「暴打」一本ながら相手投手の乱れで勝ちを拾った。

代表決定戦の相手は熊本高(昭25卒、エース松熊達(昭25卒、銀座吉永、東京都世田谷区在住)と相手投手の投げ

合いで、延長11回でもつたんだ。長崎東は地元ナインの熱い声援を背に最後の力を振り絞って攻撃に転じる。トップ打者松原(現姓吉田、昭25卒、銀座吉永社長)の中前打を皮切りに、門田謙次(昭26卒、故人)、大島直次(昭26卒、クラブ青島、東京都大田区在住)が連打して無死満塁。松原の中前打を中堅手がトンネルして一気に4点を奪い、長崎東の優勝。甲

子園出場が決まった。「ああ、甲子園!」と興奮する長崎東ナイン。応援団。しかし、学校側は大いに慌てた。

選手は8選出世界選手権女子48級金メダリストの田村秀子(福岡工大付一帯系大)

毎週火曜日から土曜日掲載



朝どき 10日(56.12.19) 16日(56.12.25) 19日(57.01.07) 22日(57.01.10)

釣具・海洋レジャー・キャンピング用品のビッグストア

MY TAMPA INN

スポーツ山脈

(1091)

野球部編 ⑦

1949年(昭24)夏の西九州大会優勝、長崎県からは26年(大15)の長崎商以来実に23年ぶりの甲子園出場を果たした長崎東。

抱き合っ握手、感動のあまり泣き出す応援団の女子生徒、その歓喜の渦の中で浮かぬ顔の人たちがいた。野球部長の岡田泰敏(75)、長崎市在住)もその一人だった。

空の酒博に60万円助金の

「渡る世間鬼はなし」そびした岡田の危くは人々の留意で次々に解決されてい

新制高校として発足して間

浦幸田 勇

もない長崎東には卒業生も少なかったが、その前身の旧制長崎中のOBからも援助の手が差し伸べられた。市内の繁華街では空の酒なるを揃え、街頭募金が始まった。

当時の県商野連理事長原見文雄(故人)を先頭にライバル校・長崎西の野球部員、OBたちも参加して通行人に募金を呼び掛けた。その結果、県からの援助金も含めて60万円の手配が集まった。

次はユニホーム、現在と違って当時はまだ戦争の荒廃から間もなくというところ、ユニホームも不足していた。長崎東も例外ではなく、ナイソンのユニホームは、言葉のものが多かった。

だが、これも暫くで解決した。洋服の仕立て屋をして、一層手袋合興(昭24年、横



新設された甲子園のラッキーゾーン(1949年=昭24)

天神にOPEN
お気軽に
今すぐお電話を!!

相手があつた小倉に決まってもその元気さは衰えなかつた。若かつたんだな、みんな。甲子園球場外野にはこの年からラッキーゾーンが設けられている。(飯林隆)

それは、米などの食料品をリニックスに賭けてんで大阪入りだった。主将の岡田泰敏(現姓吉田、昭24年、銀座吉家社長)は「賭っている。みんな元気だった。初戦の

甲子園球場外野にはこの年からラッキーゾーンが設けられている。(飯林隆)

長崎東高校 ⑮

MYTAMPAINZA

スポーツ山脈

<1092>

野球部編⑧

午後8時発の雑音で長崎駅をたつて2時間後の午後0時、長崎東野球部一行はやいと大阪駅のアムトラックホームに降り立った。長崎駅では数百人の見送りを受けて、全員バッグの底に配給制の米を入れての大阪入り。彼らにとっては初めてこの団体旅行でもあった。当時の機関車は、そのほろぼろと黒く塗られた腹を洗う暇もなく、彼らは初めて甲子園に脚を踏ませ、宿舎に充てられた球場近くの旅館へ。

忘れられないスキ焼きの味

遠征費など費金ついでに他の高校野球部員、父母、市民らが街頭募金をした話は前回紹介したが、大阪でも関係者の協力が待っていた。後援会長の松谷亮之介が選手たちを神戸のレストランに招待、体力をこぼしてもらおうと当時貴重だった松阪肉のすき焼きをいぢらせた。

三塁手だった浜口太阿(当時26卒、長崎市在住)は、当時

の強い仕をこら勝っている。「松谷さんの心意が何よりもうれしかった。あのすき焼きの味は今も忘れられない。さもない」。一回戦不戦勝の長崎東の二回戦の相手は当時、高校野球界に名を轟かせていた小倉北(現小倉高校)。七色の変化球を投げる福島一雄(現日本野球連盟九州地区連盟長)を擁して、その前年まで夏の甲子園を2年連続制覇していた。

長崎東高校⑬

小倉高校から校名が変わった小倉北(翌年から再び小倉高校)は、この福島のピッチを痛めていたこともあって準エースの重倉を先発させた。長崎東がこの重倉から一回に1点、3回に2点を挙げたが、4回から代わった福島に抑えられ、結局4-15で大敗した。



長崎東の前に立ちほだかした小倉・福島投手

「優勝候補の小倉と初出場のわれわれでは、初めから勝負は決まっていた。しかし、私は当時最高峰だった小倉と戦えただけでも幸せだったし、福島の球を全力で打った」と思い、「(敬称略)

長崎東を強く抑えた福島の強い出はこうだ。「重倉を先発させたのは、申し訳ないけど監督が長崎東の力をそう判断したからだ。あの大会は準々決勝で負けたが、われわれの打線は最高のレベルだった。これも冷たい言い方かもしれないが、長崎の高校の水準では、あの点差は仕方なかったと思う」。(敬称略)

先手 持ちこた

1-2 三 四 五

9	8	7	6	5	4	3	2	1
星	野	金	野	野	野	野	野	野
野	野	野	野	野	野	野	野	野
野	野	野	野	野	野	野	野	野

「エント」星野なまは行く



外山がくる
あす北九州市で
招待バスケット
バスケットボールの各門

題字は「柔道世界選手権女子48kg級金メダリストの田村亮子(福岡工大付・帝京大)」
毎週火曜日から土曜日掲載

MYTAMBLINING

大魚逸した微妙な本塁打

スポーツ山脈

<1093>

（編集委員）

浦幸田 勇

野球部編 ⑨

1949年（昭和24）長崎勢として28年ぶりに甲子園に出場した長崎東は、翌50年も連続出場を目指して、そしてそれはなる夢ではなく可能とも大きかった。

エースの松原進（昭2卒、故人）が主力が卒業したが、俊足好打で甲子園のファンを神させた高崎宗弘（現姓吉田、昭2卒、銀座生業社長、東京都大田区）が、トップで打線を引っ張った。これに魚

長崎東高校 20

投手陣もエース臼井亮（昭2卒、福岡市在住）を中心に左腕の牧野一洋生の登本一盛（昭2卒、自営業、長崎市在住）を擁し充実していた。

長崎東は19年の投手陣もエース臼井亮（昭2卒、福岡市在住）を中心に左腕の牧野一洋生の登本一盛（昭2卒、自営業、長崎市在住）を擁し充実していた。

県予選でソフトボールの長崎西を倒し、選手として、熊本の水前等球場で開かれた西九州大会に出場した。

投打に元気があった長崎東は、菊地（熊本）佐賀（現佐賀西）を連続して決勝戦へ。相手は古藤清久（熊本）。この一戦に勝つと夏の甲子園連続出場だ。監督の河野泰敏（元三菱重工業船務所勤務）も「清久は少し大した選手ではない。十分に勝てる」と自信を持っていた。

だが試合は待ってくれない。予選通り始まった決勝戦は追いつ追われつの大接戦となった。まず清久が先制した。長崎東の先発登本は立ち上がりをもたたかかれ、点を失う。最終回は7回、捕手の川原博康（昭2卒、長崎市在住）以下が4安打を連ねて追いついた。だが、番手の石井が打たれて結局、4-5で甲子園連続出場という大魚を逃した。

この試合で残念だったのは、清久の先制打となった。登本が微妙な一打だったことと、ボールをかすめるようにして左翼フェネル際に落ちた。打球は最初フェネルと宣言され、後で本塁打に訂正さ



2年連続甲子園出場を逃した長崎東ナイン（1950年）

選手は88年世界選手権女子40歳級金メダリストの田村好子（福岡工大付・帝京大）

毎週火曜日から土曜日掲載

★ 天神にOPEN ★
お気軽に
今すぐお電話を!!
50坪以上
九州・山口・広島全域OK
●来店予約/10時~25時迄 週休無
●お風呂・会社用・OL用 ●飲食店等 ●車庫庫
●守備/2階・3階まで ●年中無休 ●土曜日閉店
●受付時間/AM: 00-PM: 00
他店導入の
方もOK!!
ビッグワン
TEL: 092-725-7577
1105554

れた。「もし、あががフアナ
ルだったら、甲子園へ行けた
かもしれない」と田川はち
は、この判定を今も苦い気持
ちで思い出す。（敬称略）

目指せ緑の甲子園

目指せ、緑の甲子園。一発5回九州高等
学校ゴルフ選手権大
会（7月17日）日
熊本県球道CCで開催
された。上位チーム
（男子3位、女子1
位）は、8月21日
（月）～22日（火）新
木原那野ヶ原CCで
開催される「文部大臣旗争奪
全国高等学校ゴルフ選手
権」へ九州代表として出場し
ます。ご声援ください。

日時 平成7年7月17日
（月）午前8時30分スタート
会場 球道カントリー倶楽
部（熊本県球道郡那野ヶ原
上1番地）
参加資格 高校1～3年の
男女で連盟加盟校の会員及び
個人登録者に限る
競技方法（団体戦）男子1
チーム5人、女子1チーム4
人18ホールストロークプレー
（個人戦）男女18ホールスト
ロークプレー
主催 九州高等学校ゴルフ
連盟
後援 九州ゴルフ連盟
日刊スポーツ新聞社
協賛 ダンロップスポーツ
九州
協力 球道カントリークラ
ブ

MY TAMPA NINJA

スポーツ山脈

<1095>

野球部編①

戦前の長崎中から数えて甲子園に出席している長崎東野球部は1954年(昭29)、不運に負いた。球神のいたすらか、九州大会で決勝戦まで進みながらセンバツ出場校に選ばれなかったのである。長崎東野球部にとっては悲劇ともいえるべきこの出来事は、いまも当時のナインの心で深く刻み込まれている。

九州大会準Vもセンバツ落選

この年の秋の九州大会は佐賀市で行われた。エースの福永裕次(昭29卒、一ツツ)がスゴいツツ経営、長崎市(中川町)を擁して県大会、九州大会で繰れまわった前年のチームは、長崎東野球部史上最強と賞われたが、このチームも敗れた。

夏の県大会で2ホーマーを放った馬田重(昭30卒、千葉県松戸市在住)が抜けたものの、卒業後社会人野球で活躍する松岡信(昭31卒、長崎市在住)、野口勝也(昭卒、長崎市在住)と好打者がそろっていた。この野口とトップを打った末永功汎(昭卒、長崎市在住)はいずれも157センチの小長、しかし腕っ節は強く、次回で詳しく紹介するが当時、九州の高校野球でNO.1

編集委員 浦幸田 勇
取材員 長崎東ナイン
1964年



長崎東高校 22

1といわれた小倉の左衛門隆幸(元西鉄、中日、北九州市小倉北区でごんかつ専門店)はたごを監督から九州大会決勝でホーランを打って話題を呼んだ。

打たれた畑の「まだ中学生で相手にしてはよって大投手でくわった」という談話が「長崎県スポーツ史」に載っていたので、随分のため小倉北区にある「はたご」を訪ねてみた。店にはちょうど小倉高が戦後の47、48年、夏の大会を連続制覇した時の捕手原藤彦(64、川大・近鉄、元電通、故方市在住)が来ていた。母校の応援にわざわざ大阪から駆けつけたので、こどもセンターに入った高校野球を交際した。

なげ決戦戦まで残りながら長崎東がセンバツの選手から漏れたのか、この九州大会の優勝投手で現存者のセンバツ

夕方秋芳洞無料開放
23日秋吉宮燈籠まつり
トビックス
日本一のカルスト台地、山口県の秋吉台で今年も恒例の「秋吉宮燈籠まつり」が23日(日)に開催される。今年で17回目を迎えるこのイベントは、毎年多くの観光客が訪れる名物行事になっている。軽乗用車やハイヤー旅行など豪華賞品が当たる秋吉Yウルトゥ

Q4二級まで

9	8	7	6	5	4	3	2	1
星	飛	角	桂	王	桂	桂	桂	桂
率	率	率	率	率	率	率	率	率

先手 持子コマ
一三四五六

中井広恵

◆中井広恵(なかいひろえ) 69年(昭44)6月24日、北生まれ。故佐藤藤次九段門下。第8回小学生名人戦優勝者口になった。女流名人6期。

準優勝投手畑は、当時の内情を淡々と語りつづけた。「今でもあの時のように思えない。あんな悔しい思いをしたことはない。死んでも思えない」と松岡や当時のエース則川幸夫(昭30卒、西部カスミサリース、長崎市在住)たちが残る「事件」は、とんが海軍から起きたのだと云う。

選手は8歳道世界選手権
女子48歳級金メダリスト
の田村幸子
(福岡十大付・帝京大)
毎週火曜日から土曜日掲載

浴槽の裏のロビ―活動?

スポーツ山脈

野球部編 ⑫

今なら、秋の九州大会優勝
勝ちが近年のセンバツ選手か
ら漏れることが少ない。41
年前の1954年(昭和29)
も、准優勝校は「当選」な
りだった。

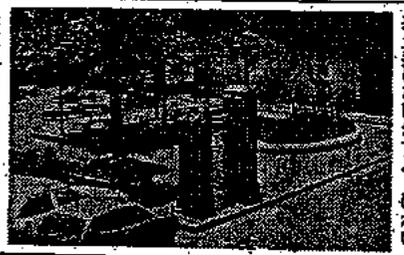
その准優勝校長が、セン
バツ選手から漏れたことは前
回紹介した。「当選」を確信
していた長崎東のナインは、
「おぼろげに」半
世紀近くたった今も忘れら
れない。痛恨事となってい
る「事件」の背景を探して
みよう。

浦半田 勇

この年の長崎東ナインは小
柄で、しかも部員数はたった
の11人。170センチは一人も
おらず、前回紹介したように
「番打者の末永功汎」のひび

長崎東高校23

相手はこの年のセ
ンバツ優勝の小倉
高。小倉のエース畑
隆幸(元西鉄)、中
日、小倉北学区で
かつ「また」経歴)は笠原の
本格派で、選考校との評判
だった。もちろん力の差は歴
然としていて、長崎東は8-
7で敗退している。



長崎東が1塁とある。長崎東が1塁とある。

しかし細谷末永が野口の
小倉1、2番に打てた番手だ
うならしく、末永は本塁打
を打たれ四球4個、野口でも
「安打3回、四球3回」「大サ
」と打てた。

この大会で野口の
畑の語、「審判が全官控置の
人々、明らかにストライクな
のにボールと判定されたこ
は教を切れない」。
高校野球の審判も人の手。
郷土勢にひきまわらぬ。

第1336回西日本
学生野球大会

米原浩一(米原浩一)のホームラン
「センバツ」な打てた番手だ
うならしく、末永は本塁打
を打たれ四球4個、野口でも
「安打3回、四球3回」「大サ
」と打てた。

米原浩一(米原浩一)のホームラン
「センバツ」な打てた番手だ
うならしく、末永は本塁打
を打たれ四球4個、野口でも
「安打3回、四球3回」「大サ
」と打てた。

佐世保に米原浩一

今年9回西の米原
浩一(米原浩一)のホームラン
「センバツ」な打てた番手だ
うならしく、末永は本塁打
を打たれ四球4個、野口でも
「安打3回、四球3回」「大サ
」と打てた。

題名は「米原浩一」
女子48号(米原浩一)の
田中浩一
(米原浩一)の
米原浩一(米原浩一)

米原浩一(米原浩一)の
女子48号(米原浩一)の
田中浩一
(米原浩一)の
米原浩一(米原浩一)

MYTAMIN

スポーツ山脈

1097

編集委員 蒲年田 勇

野球部編 13

1954年(昭和29)長崎東野球部が秋の九州大会で優勝しながら翌年春のセンバツ選手からあられたことは前回紹介した。そのセンバツ選抜のおん念は今も当時のナインの心ばりひびいていて「あの悔しさは死んでも消れない」と監督エース藤原幸夫(前30卒 西郷対ス業務サービスマ長崎市在住)や主砲の松岡信(おきあ、昭31卒、長崎市在住)らも涙を流

で珍球神は無情、佐賀商との対戦は裏返せず熊本工を破ったものの優勝チームとなる鹿児島商に準決勝で延長15回までもつれこみ0-1で惜敗した。ただ「惜しい佐賀商」が三池高に1-10で大敗したのが彼らのためめの救いだった。しかし、54年の九州大会決勝藤原は、当時のナインにとってはかばかえのなげんげいとなつてきた。この年の春の九州大会で初めて勝つことができた小倉を優勝を争った鹿児島と、当時、全国でも屈指の左腕投手・畑隆幸(元西鉄、中京北九州市小倉北区)とんかつ「はた」経営)をそれなのに打てたという体験が一種の悔りとなつて彼らを支えてきた。

…も今誇った撃った

24 長崎東高校

特にホームランを打った永功河(のりひろ、昭31卒、長崎市在住)には最大の思い出となった。また、社会人になった永末は小倉の畑の店を訪ね「おれをおぼえています」



ほろりと涙、東高生の下校風景

九州大会優勝を誇りついでに「当選」を催し明報を待つていた校長の梅田倫平、監督の河野直次以下、長崎東ナインはその無念の涙を流して泣きだした。いまもその悔しさは長崎の九州大会で勝つて喜び合った長崎東ナイン、いまもこのセンバツ選抜の仕掛け人と罵られた推薦出場の前哨と戦ったことが、こ



先手 持ち山 飛

1 二三四五六

9 8 7 6 5 4 3 2 1

星	王	海	皇	天	地	風	科	星
歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩	歩

【先手】星の生け捕り

かたがたすねている。畑は「可憐な小娘に打たれたのをよく覚えていて」「中学生のよゆうな小柄な打者らしいきなり力ツンと打たれてびっくりした。と懐かしそうに語っていた。ここまでの数年間は長崎東野球部のいわば黄金時代だった。」(敬称略)

題字は昭美道世界選手権女子48kg級金メダリストの田村葉子(福岡工大付 帝京大)

毎週火曜日から土曜日掲載

ダイヤモンド

スポーツ山脈

<1098>

野球部編 ④

1949年(昭24)夏の甲子園初出場から数年間続いた長崎東野球部の黄金時代は、顧問紹介した九州大会優勝(54年)昭28(昭28)を最後に幕を閉じた。その「迷走」の期間、昭35年から70年まで、26年を続ける。

25年間の県大会最高成績は松本隆仁(現姓熊笹)監督、昭34年、長崎県南松浦郡奈留町役場、長崎大中学(現)を擁してベスト4に達した78年。熊笹監督は今、あのドジャーズ野茂英雄(26)の相手野茂セキを(93)が住んでいて、有名な名になった五島の奈留町役場に勤務、野茂がオールスター戦に出場した巨匠は、長崎の前で、トキを張って、数多くの町民が言葉を送った。

20年生の6月、ライオン部から野球部に移った熊笹監督は遠球が武器で、東西時代の公式戦通算成績は20勝4敗。当時は白武佳久(広島・ロッテ)を擁した佐世保工の金剛時代、4敗の相手はすべて佐世保工だった。

県大会決勝で熊笹監督の

浦平田 勇

長崎東は佐世保工と対戦、0-1の大敗した。当時の新日鉄重機の監督で先輩の浦永裕次(昭29卒、浦永スポーツ経営、長崎市在住)は「大学のセクシヨンを受ける彼の技球を見ただけがある。なかなかの投手だった」と語っている。

当時の校長(勇)代、友永茂男(76)長崎中、東大、長崎市在住)は「引退してからは、一校長としての仕事は忙しく、ベスト4入りはさすがに覚えていない。あのころの東高はスポーツが弱かったな」。

友永は大相撲の巨匠海運理事長の高校時代(長崎県立上五島高校)の風韻、「勉めてきた、誰かオール4だったと思う。理事長が県知事主催の就任パーティに招かれては激励した」とうれしそうに語っていた。

こうした活躍の輝きは88年九州大会決勝で甲子園出場を逃した東高(1954年)



九州大会決勝で甲子園出場を逃した東高(1954年)

私立全盛で苦闘の25年

長崎東高校 ②5

長崎東は佐世保工と対戦、0-1の大敗した。当時の新日鉄重機の監督で先輩の浦永裕次(昭29卒、浦永スポーツ経営、長崎市在住)は「大学のセクシヨンを受ける彼の技球を見ただけがある。なかなかの投手だった」と語っている。

長崎東は佐世保工と対戦、0-1の大敗した。当時の新日鉄重機の監督で先輩の浦永裕次(昭29卒、浦永スポーツ経営、長崎市在住)は「大学のセクシヨンを受ける彼の技球を見ただけがある。なかなかの投手だった」と語っている。

長崎東は佐世保工と対戦、0-1の大敗した。当時の新日鉄重機の監督で先輩の浦永裕次(昭29卒、浦永スポーツ経営、長崎市在住)は「大学のセクシヨンを受ける彼の技球を見ただけがある。なかなかの投手だった」と語っている。

長崎東は佐世保工と対戦、0-1の大敗した。当時の新日鉄重機の監督で先輩の浦永裕次(昭29卒、浦永スポーツ経営、長崎市在住)は「大学のセクシヨンを受ける彼の技球を見ただけがある。なかなかの投手だった」と語っている。

何げない感動を募集
N-1ふれあいトーク大会
アヒルクワス
N-1では「二人ひとりの
何げないエピソードが、きつ
とたれかを元気にする。みんな

北島雄
新人類

先手 持ちこた
1-1 二三四五

9	8	7	6	5	4	3	2	1
星							桂	桂
							桂	桂
							桂	桂
							桂	桂
							桂	桂
							桂	桂
							桂	桂
							桂	桂
							桂	桂

2-2 二層まで
2-2 二層まで

種子は母系世界選手権
女子48歳級金メダリスト
の田村選手
(福岡工大付・帝京大)
福岡大福日から10日連続

MYTAMIN

スポーツ山脈

<1999>

編集委員 浦半田 勇

野球部編 ⑬

1966年(昭31)から二十数年間、不振を続けた長崎東野球部が再び息を吹き返すのは20年から、この年春の九州大会県大会で後

藤尚之(昭56卒)・木村健司(同卒)・長崎市在住)のバッチ

リーと主砲・松竹勝也(同卒、長崎工教諭、長崎市在住)らの活躍によって連

優勝する。また同年のNHK杯ではベスト4に

入るなど優勝の兆しが見え始めた。

翌引年になる

と剛腕を誇る川口真弥(昭58卒、長崎市在住)主将で強打

の久保山市朗(昭57卒)吉村

直樹(同卒、福岡県春日市在住)ら大型選手をぎぎとメンバーに臨んだ。

春の九州大会県大会では謙

早に大敗して準優勝にとどまったものの、夏の大会には彼

らのレベルが大幅に上がって

周囲の期待も高まった。ま

ず、長崎東は初戦で前年秋の九州大会優勝校で春のセンバツ

出場校、佐世保工と対戦した。

長崎東は本格派のエース川

口が佐世保工打線をも安打に

抑え3-1で一蹴してから臨

子の波に乘る。準決勝では前半、長崎商の8点をリードを

ねながら7回裏に1-2の点を奪って逆転勝ちした。目の覚

めるような猛攻で奪った得点は12点。川口が完全長崎商

打線を7点に抑え決勝に進出した。

決勝戦の相手は進学にスポーツ

によってライバル長崎西。この史上初の「東西決戦」に

市民は沸いた。下巻評では長崎東有利だった。

しかし、俗な表現でいうとガタを食うまで分からないのが勝負事。リタをあげてみる。西高のエース小坂好洋の軟投にかわされる一方、味方守備陣に痛恨のエラーも出て、しかも

市民に沸いた「東西決戦」

長崎東打線の攻撃にもツキがなく3-4で硬の惜敗となった。これで22年ぶりになってきた長崎東の甲子園出場の時はいった。

26 長崎東高校

戦前の長崎中、戦後の長崎東を通じて甲子園に2回出場している長崎東野球部が、今年のもは早くも1回戦で川

口に0-1で敗退した。しかし課題だった守備はノーエラー



この旧西山校舎体育館がベースケ部の活躍の舞台となった。

「エネルギー」を先着500人に



大塚製薬ではスポーツを科学したサイエンストリノク「エネルギー」の粉末(1歳用)とスクイスポーツを新発売する。「エネルギー」は、持久運動時に必要なエネルギー源の温存に替目して開発された新しいタイプのスポーツ飲料だ。体をいたわるベ

ータカロチンとビタミンCを含有し、さらに果糖、アルギニン、クエン酸の微妙なバランスが体内の脂肪代謝はその



持ちコマ 飛銀 一三四五

9手詰め

9	8	7	6	5	4	3	2	1

「シント」飛のやむに注意

で完ペきの出来だった。応援に行った先輩の福永裕次

(昭58卒)「ふくながスポーツ」経営、元新日鉄堺監督、

長崎市在住)はこう機嫌を激励している。「守備は大変よ

かった。これをいい薬にして頑張ってください。」(敬称略)

選手は田菜道世嘉選手権女子400級金メダリスト

の田村亮子

(福岡工大付)東京大) 毎週火曜日から土曜日連続